

power

Scramble

沖縄新聞

資料提供：

沖縄県、盛龍也

愛媛国体の結果が沖縄新聞に大きく取り上げられましたので、紹介させていただきます。

**えひめ国体パワーリフティング
池田 93キロ級準V**

「第72回愛媛（えがお）又吉宏樹が6位、66キロ級のつなえひめ国体」の公開競技パワーリフティング大会（9月9～10日、ウエルピア伊予）で、県勢は5選手出場し、男子93キロ級の池田翔一が準優勝に輝いた。そのほか74キロ級の合田隆宏が3位、105キロ級の豊田純也が7位に入賞、女子57キロ級の平川美由紀は11位だった。総合成績は5位だった。

11日、県パワーリフティング協会の藤田万事務局長＝11日、那覇市天久の琉球新報社に国体出場の報告をした（右から）合田隆宏、豊田純也、那覇市天久の琉球新報社

豊田純也が7位に入賞、女子57キロ級の平川美由紀は11位だった。総合成績は5位だった。

合田は自己ベストに並ぶトータル595キロ（スクワット205キロ、ベンチプレス135キロ、デッドリフト255キロ）で3位入賞した。5月に恵つたヘルニアからの復帰戦で、「出来過ぎ。1人なら諦めていたが県代表としてしっかりやった」と話した。

豊田は515キロ（175キロ、110キロ、230キロ）で自己ベストを更新した。東京から応援に来てくれたパワーリフターの青木良仁さんにセコンドにもついてもらい、「すごく助けられた」と感謝した。他の県勢の記録は次の通り。

▽女子57キロ級	①平川240キロ
▽男子93キロ級	②池田67.5キロ
▽同105キロ級	③又吉50.2キロ
(250キロ、162.5キロ、262.5キロ)	
▽女子57キロ級	80キロ
▽男子93キロ級	85キロ、40キロ、115キロ



秋田県パワー&ベンチプレス 選手権大会

秋田県パワー&ベンチプレス選手権大会に呼んでいただき、東京パラリンピック進歩状況や、障がい者ベンチプレス練習方法や健常者ベンチテクニックの相違点と共通点などの話を吉田進がさせていただきました。紅葉の進む角館の風景、2001年ワールドゲームズ以来の秋田市訪問、秋田の若い力の台頭など、懐かしさと懐もしさを味わった、秋田大会でした。

結果は、記録欄をご覧ください。（編集部、吉田寿子）

power

S_RA^BM_E^BL_E



power

S_RA_AB_EC_MA_EB_LE



power



S_{R_A}C_{M_E}A_{M_E}L_E



power

S_RA^BM_E^BL_E

2009年アジア選手権、白のワイシャツ中央が上野浩幸氏

power

**S_RA
C_MA_EM_BL_BE**



power

S_RA^BRAM^BL_E

power

**S_RA
C_MA_EM_BL_BE**
